

1

次の計算をしましょう。

$$(1) 2.4 + 0.63$$

$$(2) 205 - 27$$

$$(3) 3.2 \times 24$$

$$(4) 80 + 20 \div 5$$

$$(5) 2\frac{2}{5} + \frac{1}{5}$$

2

77 ÷ 5 を計算したら、答えが 15 あまり 2 になりました。

答えがまちがっていないか、たしかめる式はどれですか。アからエの中から 1 つ選んで、その記号を書きましょう。

ア $15 \div 5 + 2$

イ $15 \div 5 - 2$

ウ $5 \times 15 + 2$

エ $5 \times 15 - 2$

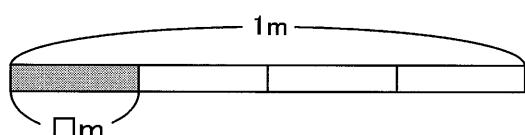
3

次の問題に答えましょう。

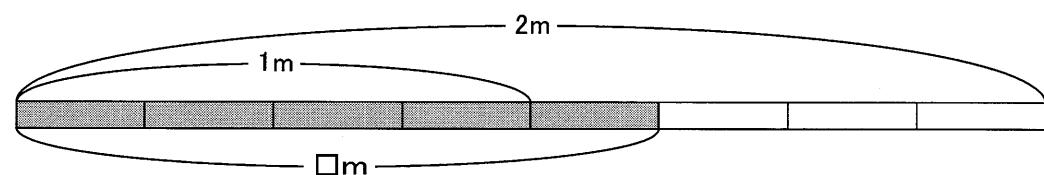
(1) $\frac{1}{10}$ を小数で表すと、□です。

(2) 下の図のテープの色がついた部分の長さを分数で書きましょう。

①



②

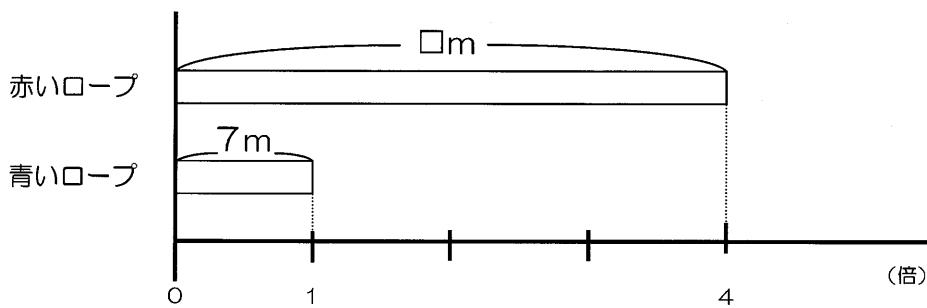


(3) 下の数を四捨五入して、 $\frac{1}{10}$ の位までのがい数にしましょう。

32.194

4

赤いロープと青いロープがあります。2本のロープの長さの関係を図で表すと、下の図のようになりました。



(1) 2本のロープの関係を示す文章は、どれですか。アからエの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

- ア 赤いロープの長さは7mで、青いロープの長さは赤いロープの長さの4倍です。
- イ 青いロープの長さは7mで、赤いロープの長さは青いロープの長さの4倍です。
- ウ 赤いロープの長さは7mで、青いロープの長さの4倍です。
- エ 青いロープの長さは7mで、赤いロープの長さの4倍です。

(2) 青いロープの長さをもとにして赤いロープの長さを求める式はどれですか。

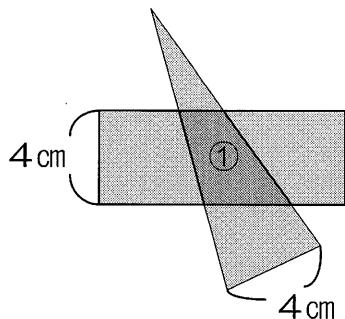
アからエの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

- ア $4+7$
- イ $7 \div 4$
- ウ $4 \div 7$
- エ 7×4

5

次の問題に答えましょう。

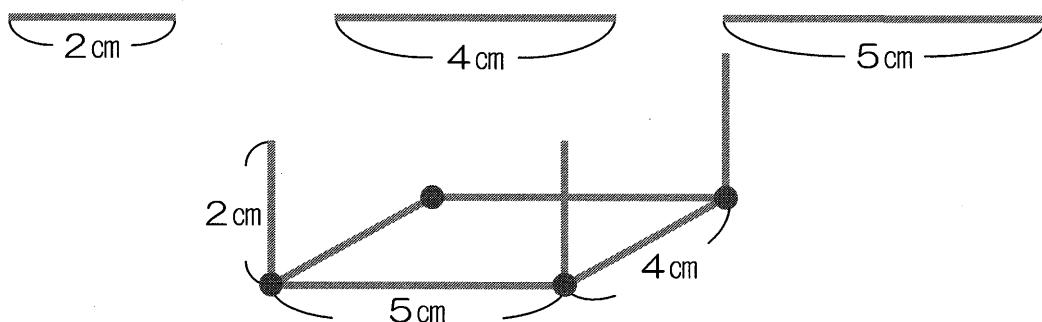
- (1) 下の図のように、三角形と長方形を重ねました。



- ① 重なった部分にできた四角形の名前を答えましょう。
 ② ①の四角形について説明した文をアからエの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

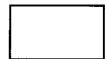
- ア 向かい合った2組の辺がどちらも平行になっている四角形
- イ 辺の長さがみんな等しい四角形
- ウ 向かい合った1組の辺が平行な四角形
- エ 向かい合った1組の辺が平行で、その長さが等しい四角形

- (2) たて4cm、横5cm、高さ2cmの直方体を、下の図のように、3種類の長さのぼうとねんど玉を使ってつくります。



- ① 直方体をつくるには、4cmのぼうは、全部で何本使いますか。
 ② 直方体をつくるには、ねんど玉は、全部で何こ使いますか。

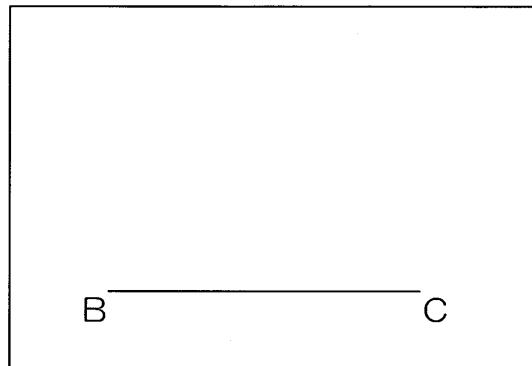
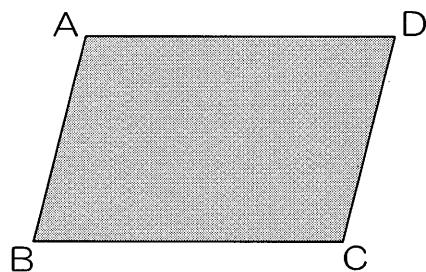
(3) 下の図のような平行四辺形ABCDがあります。



の中に同じ平行四辺形をかきます。

はじめに辺BCの長さをはかり、辺BCをかきました。

次にすることとして、まちがっているものをアからエの中から1つ選び、その記号を書きましょう。



ア 辺ABの長さをはかる。

イ 角Cの大きさをはかる。

ウ 辺ADの長さをはかる。

エ 角Bの大きさをはかる。

6

次の問題に答えましょう。

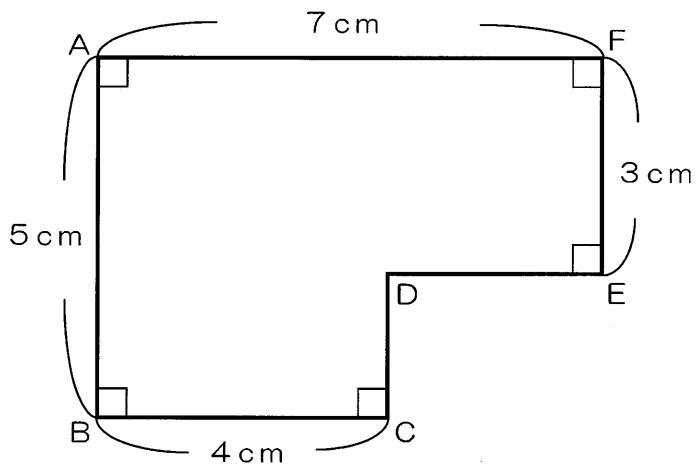
(1) にあてはまる数を書きましょう。

$$3 \text{ km} 60\text{m} = \boxed{} \text{ m}$$

(2) 長さがおよそ15cmになるものを、アからエの中から1つ選び、その記号を書きましょう。

- ア ソプラノリコーダーの長さ
- イ 千円さつの横の長さ
- ウ 新聞紙のたての長さ
- エ 500円玉の直径

(3) 下の図形を見て、問題に答えましょう。



- ① 辺CDは何cmですか。答えを書きましょう。
- ② 上の図形の面積は、何cm²ですか。求める式と答えを書きましょう。

図書委員のひろとさんは、5年1組が4月から6月に借りた本の冊数を本の種類別に分けて表に整理してみました。

本の貸し出し調べ（4月～6月）
(冊)

本の種類	月	4月	5月	6月	合計
物語		21	30	37	88
伝記		8	12	22	42
図かん		5	15	24	44
合計		34	57	83	174

ひろとさんは表を見て、「一番多く読まれているのは、物語だ。」と気付きました。なぜ、ひろとさんはそのことに気付いたのか、表の中の言葉や数字を使って説明しましょう。

1

たくやさんのクラスは、お世話になった方をしょう待して感しやの会を開くことにしました。

たくやさんは、「い」「つ」「も」「あ」「り」「が」「と」「う」「ご」「ざ」「い」「ま」「す」という文字のかざりを作ろうと考えています。

この文字のかざりは、画用紙を円の形に切り、下の図のようにその中に文字を書いて作っていきます。



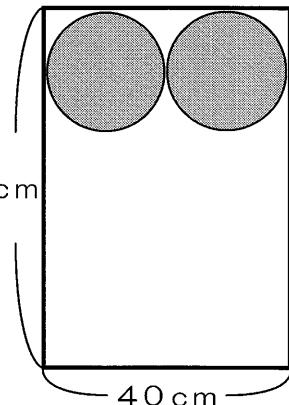
半径10cmの円に文字を書くことにしました。



1まいの画用紙から何この円が作れるかな。

画用紙は、たて60cm、横40cmです。

たくやさんは、1まいの画用紙の中に半径10cmの円をきれいにかいてみました。画用紙にかいてみると右の図のように横には2つの円をかくことができました。



(1) 1まいの画用紙に、円が重ならないようにして、できるだけ多くの円をかきたいと思います。円をどこかくことができますか。

(2) (1)のような円のかき方で、文字のかざりに必要な円を全部かくためには、画用紙は、何まい必要ですか。

次に、たくやさんは、さくらさんといっしょに、感しゃの会にしょう待している30人の方へ出すおかしと飲み物を買いに行きました。

使えるお金は、2900円です。

スーパーで見つけた1こ35円のおまんじゅうと1本65円のお茶を30人にそれぞれ1つずつ買えるかどうかを計算しています。どちらも消費税込みの値段です。

たくやさん



おまんじゅうの代金は
 $35 \times 30 = 1050$
お茶の代金は
 $65 \times 30 = 1950$
合わせると
 $1050 + 1950 = 3000$
合計3000円になるから買えないよ。

さくらさん



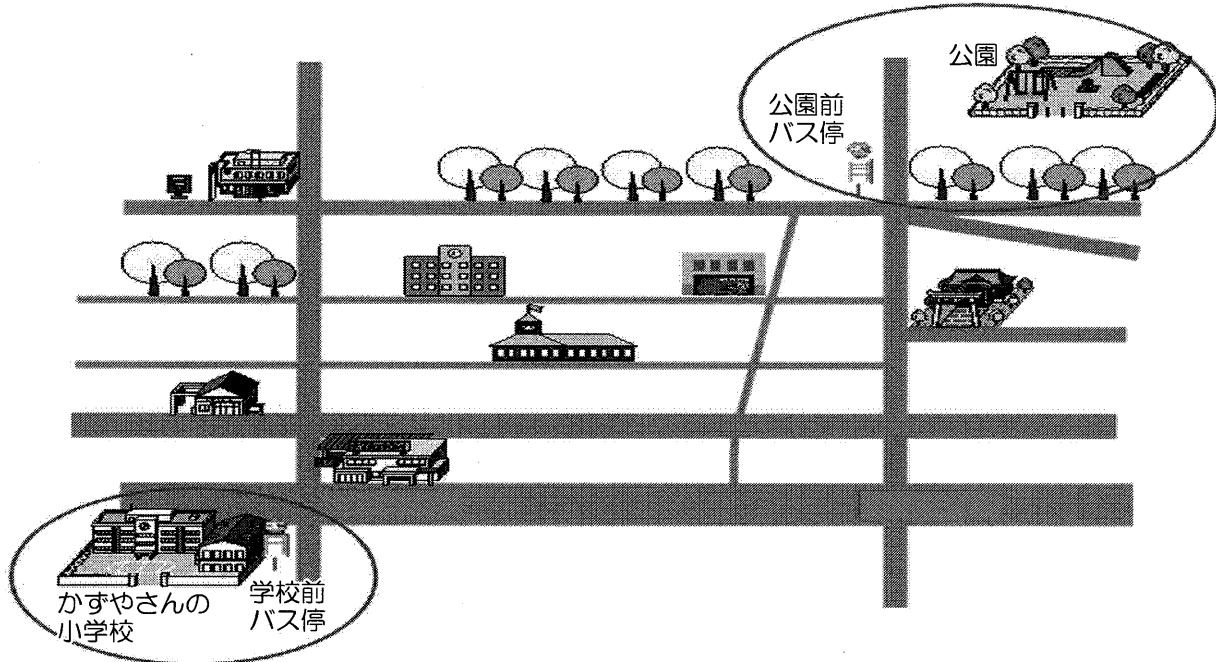
おまんじゅうとお茶をセットにして考えると、
 $(35 + 65) \times 30$
 $= 100 \times 30$
 $= 3000$
合計3000円になるから買えないよ。

たくやさんとさくらさんは、買えないことがわかったので、1こ37円のようかんと1本53円のお茶を30人分買うことができるか考えることにしました。どちらも消費税込みの値段です。

(3) 2人の考え方のどちらか一方をもとにして、買えるかどうか式と言葉を使って説明しましょう。

2

かずやさんは、友だちと公園に遊びに行く計画を立てました。



<計画>

- 学校前バス停に8時50分に集合する。
- 学校前バス停から公園前バス停までは、バスで20分かかる。
- 公園前バス停から公園までは、歩いて3分かかる。
- 公園に10時までに着くようにする。

下の表は、学校前バス停の8時台と9時台の時刻表です。かずやさんたちは、何時何分のバスに乗ればいいですか。

乗ることができるバスの時刻をすべて書きましょう。また、その時刻になる理由を言葉や数を使って説明しましょう。

<学校前バス停 時刻表>

8時	9時
8:00	9:00
8:20	9:20
8:40	9:40